

# 第5回 Winter Dental Meeting in Tsu ウィンターデンタルミーティング in 津

主催: WDMiT実行委員会 日時: 令和6年12月15日(日)9:50~(9:30 開場)  
会場: アスト津4F(アストホール、展示場)

開会 9:50~

●開会の挨拶(佐藤 忠)

一般演題 10:00~10:40

座長: 黒原 一人

1

手術用ナビゲーションシステムを用いて  
埋伏歯抜歯を行った1例

三重大学大学院医学系研究科 口腔・顎顔面外科学分野  
○奥村 健哉、小泉 岳、北村 茉弥、舘 祐介

2

当科で作製している頭頸部放射線治療時の  
口腔内装置の紹介

三重大学大学院医学系研究科 口腔・顎顔面外科学分野  
○岩中 義幸、永田 心、矢野 聖敏、黒原 一人

3

歯科用CTを用いた骨粗鬆症診断法の  
開発に関する予備的研究

紀南病院 歯科口腔外科<sup>1)</sup>  
三重大学大学院医学系研究科 口腔・顎顔面外科学分野<sup>2)</sup>  
○堀 晃二<sup>1)2)</sup>、新井 直也<sup>2)</sup>

4

ビスフォスフォネート製剤の誤った服用により  
発生した口腔粘膜潰瘍の1例

独立行政法人国立病院機構 三重病院 歯科口腔外科  
○松村 佳彦、堀 琴雅、山本 葉月、金城 優

一般演題 10:50~11:20

座長: 藤田 剛

5

単純性骨嚢胞が疑われた  
上顎骨嚢胞の1例

三重中央医療センター 歯科口腔外科  
○加納 慶子、乾 眞登可、若林 宏紀、柳瀬 成章

6

当科における抜歯後出血に関する検討

伊勢赤十字病院 歯科口腔外科  
○宮崎 優里、金 利映、中村 真之介

7

顎骨再建が必要な下顎歯肉癌患者に対して  
多職種により早期退院支援に繋がった1例

済生会松阪総合病院 歯科口腔外科  
○梅田 みさき、前川 礼子、松田 未梨、八原 千草、堀木 陽日、  
森川 はるな、鈴木 康昭、菊池 起夫、密田 正喜仁、大倉 正也

特別講演 13:00～14:00

座長:佐藤 忠

教育による日本再興論  
～いま、子供たちに  
求められる学力とは何か?～

講演者

eisu 最高執行責任者  
情報経営イノベーション専門職大学(iU)客員教授  
伊藤 奈緒 先生

一般演題 14:15～14:45

座長:北川 順子

8

乳幼児期の口腔ケアについて  
-歯科衛生士の目線から-

三重県立公衆衛生学院同窓会 飛翔会/伊勢赤十字病院 歯科口腔外科  
○木田 莉里佳

9

歯周治療における規格性の高い資料の大切さ

さかのデンタルクリニック/  
ユマニテク医療福祉大学校同窓会若葉の会  
○田中 綾香、稲垣 瑠亜、神田 莉菜、山内 沙耶、  
アントワン 涼子、市川 真喜子、宇井 みゆき、坂野 雅洋

10

口腔ケア早期介入により  
早期退院に繋がったと考えられる  
尿路感染による敗血症の症例

済生会松阪総合病院 歯科口腔外科  
○松田 未梨、前川 礼子、梅田 みさき、八原 千草、堀木 陽日、  
森川 はるな、鈴木 康昭、菊池 起夫、密田 正喜仁、大倉 正也

教育講演 15:00～16:00

座長:新井 直也

精神疾患へのスティグマとは?

講演者

独立行政法人国立病院機構  
榊原病院 院長  
鬼塚 俊明 先生

一般演題 16:10～16:35

座長:鈴木 晶博

11

歯科衛生学教育の現状と展望

三重県立公衆衛生学院<sup>1)</sup>/伊勢保健衛生専門学校<sup>2)</sup>/  
ユマニテク医療福祉大学校<sup>3)</sup>  
○前田 尚子<sup>1)</sup>、島田 裕子<sup>2)</sup>、北川 順子<sup>3)</sup>

12

歯科衛生士の名称の成り立ち  
— 学生さん達へのエール

三重大学大学院医学系研究科 口腔・顎顔面外科学分野  
○新井 直也

閉会 16:35

●閉会の辞(藤田 剛)

発表者の方々へ

- 発表形式:スライド単写、横スライドのみ、枚数制限なし。
- Microsoft office 365 PowerPoint を用います(Mac使用の方は実行委員会までご連絡ください)。
- 口演時間7分、質疑応答3分、6分経過時にベルを1回、7分でベルを2回鳴らします。  
質疑応答につきましても時間厳守をお願いいたします。
- 本大会の抄録は三重医学会雑誌に掲載致します。三重医学会雑誌の投稿規定に沿う必要があるため、500字以内の抄録をこちらのメールアドレス(wdentalmeeting@gmail.com)まで送付してください。
- 事後抄録は、演題番号、演題名、所属、氏名(筆頭演者に○)、抄録内容をWordまたはテキストファイルにて記載してください。

## 特別講演【13:00～14:00】

### 教育による日本再興論

～いま、子供たちに求められる学力とは何か？～

eisu 最高執行責任者  
情報経営イノベーション専門職大学 (iU) 客員教授

伊藤 奈緒 先生



#### 講演内容 -----

いま、子供たちに求められる学力とは何か？ この問いに答えるには、日本の大学受験の実態がいかなるものかを考えることが、有効な導入になるでしょう。なぜなら日本の教育は、望むと望まざると、究極的には大学受験に適応できる学力の育成を目指して行われているからです。そして大学受験の実態を深掘りすることで、その背景にはどんな社会的現実があるか、またそうした現実がいかに立ち向かっていくべきかも見えてきます。

教育とは、人間自身の価値を高めるための投資です。そして人的資源の発展は、そのまま組織・地域、延いては私たちの国全体の発展に直結します。教育は、専門家にだけ任せるものではなく、私たち全員が関心を持って取り組むべき社会全体の課題であり、いま様々な困難に打ちひしがれている私たちの国を再興するカギだと信じます。

今回の講演を機に、ご聴講くださる皆さんと、こうした問題意識を共有できれば幸いです。

## 教育講演【15:00～16:00】

### 精神疾患について

独立行政法人国立病院機構

榊原病院 院長

鬼塚 俊明 先生



#### 講演内容 -----

皆さんはスティグマという言葉を知っていますか？スティグマは、日本語の「差別」や「偏見」などに対応します。一般的にスティグマには、個人内要因と集団的要因が関係していると言われています。個人内では、精神疾患の知識が乏しい、当事者自身に偏見がある場合、自分は支援を受ける必要がないと当事者自身が判断するケースが想定されます。集団的要因としては、周囲が気づかない、周囲に知識がなく接し方がわからないなどが想定されます。皆さんのメンタルヘルスを守るために、個々人の精神疾患へのスティグマを少なくしていくことが、社会全体で協力すべき点であると思います。講演では、様々な精神疾患とそのスティグマについて紹介することで、皆さんのスティグマ軽減を図りたいと思います。